

第4回第三者割当増資第2次払込を完了、調達総額25億円に



株式会社キャンバス(静岡県沼津市、河邊拓己社長、055-954-3666)は、2006年2月8日に第4回第三者割当増資第2次払込をおこない、今回の第三者割当増資を完了しました。

第1次払込(2005年11月30日)で調達した23億5,980万円に今回の第2次払込金額1億5,000万円が加わり、今回の第4回第三者割当増資の調達総額は25億980万円になりました。

今回(第1次・第2次を含む)の主な割当先は、国内VC26社と、事業会社・投資顧問会社合計10社です。

当社はこれまで、2000年、2001年、2003年の3度にわたる第三者割当増資でVCおよび一般事業会社から19億円余りを調達しており、今回の第4回第三者割当増資まで累計約45億円の外部資金を調達しています。この増資により資本金は22億8,358万円となりました。

今回の増資により調達した資金は、最先行化合物CBP501の臨床試験費用、既に獲得している後発化合物パイプラインの前臨床試験費用などに充当します。

キャンバスについて

キャンバスは、新規抗癌剤領域であるG2期チェックポイント阻害剤に特化して抗癌剤の研究開発をおこなっている創業バイオベンチャーです。

最先行化合物CBP501は、2005年5月から米国で第1相臨床試験が進められています。

当社に関する詳しい情報は、ウェブサイト www.canbas.co.jp をご参照ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせは、上記ウェブサイト内[お問い合わせフォーム](#)からお願いいたします。